新 着 資 料 案 内

【6/26～7/21新着分】

分類	書名	著者名・出演者名	出版社	所蔵館
《旅行》				
291-シ	首都圏発おいしい道の駅ドライブ ［2016］		昭文社	本館
《社会科学》				
312-ヒ	田中角栄を葬ったのは誰だ	平野 貞夫 著	K&Kプレス	本館
318-ソ	「地方創生」へのまちづくり・ひとづくり	袖井 孝子 編著　佐藤 滋［ほか］著	ミネルヴァ書房	本館
336-フ	職場がイキイキと動き出す課長の「ほめ方」の教科書	船見 敏子 著	左右社	本館
375-ヤ	なぜ「教えない授業」が学力を伸ばすのか	山本 崇雄 著	日経BP社	本館
《医学》				
493-ス	100歳まで歩ける!「体芯力」体操	鈴木 亮司 著	青春出版社	分室
498-モ	ガンにも効く食べかた　森下流驚きの自然医食療法	森下 敬一 著	メトロポリタンプレス	本館
《家庭》				
593-カ	かんたん大人の夏のワンピース チュニック トップス		ブティック社	本館
593-ヨ	体型も年齢も気にならない!おしゃれソーイング	吉田 直美 著	文化学園文化出版局	本館
596-フ	藤井恵私の好きな薬味たっぷりレシピ　みょうが、しょうが、にんにく、青じそ…	藤井 恵 著	家の光協会	分室
《文　学》				
F-ア	帰郷	浅田 次郎 著	集英社	本館
F-コ	ジャッジメント	小林 由香 著	双葉社	分室
F-シ	記憶の渚にて	白石 一文 著	KADOKAWA	本館
F-ミ	スタフ	道尾 秀介 著	文藝春秋	本館
F-ミ	ぬるま湯女子会、38度　ときどきちょっと熱	南 綾子 著	双葉社	分室
914-ア	老いてますます明るい不良	嵐山 光三郎 著	新講社	本館
《児童書》				
K-289-ハ	大村智ものがたり　苦しい道こそ楽しい人	馬場 錬成 著	毎日新聞出版	本館・分室
K-291-オ	ここで土になる	大西 暢夫 著	アリス館	本館・分室
K-486-シ	アリとくらすむし	島田 たく 写真・文	ポプラ社	本館・分室
K-933-ハ	モンスーンの贈りもの	ミタリ・パーキンス 作　永瀬 比奈 訳	鈴木出版	分室
K-F-ハ	せなかのともだち	萩原 弓佳 作　洞野 志保 絵	PHP研究所	本館
K-F-ホ	クレヨン色の村のひみつ	本多 菜緒 作　フクモト ミホ 絵	文芸社	分室
K-F-ミ	逆転!ドッジボール	三輪 裕子 作　石山 さやか 絵	あかね書房	分室
《絵　本・紙芝居》				
E-オ	ジャック船長とちびっこかいぞく	ピーター・ベントリー 文　ヘレン・オクセンバリー 絵　やました はるお 訳	BL出版	本館
E-オ	ボタンちゃん	小川 洋子 作　岡田 千晶 絵	PHP研究所	分室
P-フ	きんいろのさかな	プーシキン 原作　堀尾 青史 脚本	童心社	本館
《DVD》				
邦画	小野寺の弟・小野寺の姉	西田 征史　監督　向井 理 ほか出演	ポニーキャニオン	本館
邦画	わが心の銀河鉄道　宮沢賢治物語	大森　一樹　監督　緒形 直人 ほか出演	東映ビデオ	本館
アニメ	やさしいライオン	やなせ たかし　演出・美術・原作	手塚プロダクション	本館

【図書館カレンダー】

8 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	(2)	3	4	5	6
7	8	(9)	10	11	12	13
14	15	(16)	17	18	19	20
21	22	(23)	24	25	26	27
28	29	(30)	31			

9 月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	(6)	7	8	9	10
(11)	12	(13)	14	15	16	17
18	19	(20)	21	22	23	24
25	26	(27)	28	29	30	

開館時間

本館　10:00～18:00

8月は サマータイム！

水・木　1時間延長→19:00まで
土・日　30分早く開館→9:30から

分室　9:00～17:00

休館日

本館　■毎週月曜日・第3金曜日
文化センター分室　○毎週火曜日

※祝日と重なった場合は開館し、翌日が休館となります、
★9月11日は文化講演会のため分室は休館となります。

Special Thanks

今月号も、図書館だよりの編集に協力していただきました。

新井　陽子さん
出浦　ゆみさん

大変お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

【編集後記】 今回の1面は雑誌でよくある「インタビュー風」です。お二人から本の紹介をしていただき、それにまつわる楽しいお話も聞くことができました。図書館便りは、町内で配られるのはもちろん、実は県内の図書館にも1部ずつ配布しています！埼玉のあちこちに発信していると思うと、編集後記も、お二人に倣ってもうちっと蘊蓄のある文を書きたい・・・なぁ。＜Ko～Ki＞

図書館だより

No.16
平成28年
8月号

発行・編集：小鹿野町立図書館
〒368-0201 小鹿野町両神薄2713 - 1　両神ふるさと総合会館２階
TEL：0494-79-0150　FAX：0494-72-3206
E-mail：tosyokan@town.ogano.lg.jp
HP：https://www.town.ogano.lg.jp/kakuka/tosyokan/tosyokantop.html

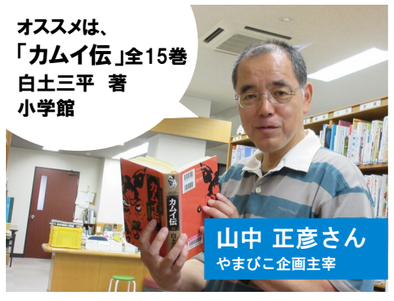
図書館Webサイトには こちらのQRコードからも アクセスできます！

この本が おもしろい！ The interview

利用者さんにきました！ オススメ本 教えてください！

今月号は、町民の方にご登場いただきました。
図書館のヘビーユーザーのお二人です。「町民の　町民による　町民のための図書館便り！」を目指し、このような記事も増やしていきますので、どしどしご応募ください。自薦他薦を問いません。

オススメは、
「カムイ伝」全15巻
白土三平　著
小学館



山中 正彦さん
やまびこ企画主宰

まず、山で暮らし、山の技術を伝承する山中正彦さん（両神　滝前在住）です。

この本のどこが好きなんですか？
の物語、というより、何といっても自然物の描写が素晴らしい。食物連鎖や生技術など今に通じるものが丁寧に書かいる所かな。

何歳の頃、読んでいたんですか？
生だったと思います。当時はマンガとえ激しい忍者の世界に憧れました。ジャッキー・チェンの映画のように動きが速くて、テンポがいいんですよ。余談ですけど、カムイ外伝が出た時に欲しいけど買ってもらえなくて、友だちから借りて１章全部書き写したことがありますよ。

――ええ――書き写した？全部？昔の武士みたいですね。
当時は絵が上手かったんだいねー。漫画家のアシスタントもできたかも。（笑）

――山中さんは、山で暮らしていらっしゃって、自然と共存している感が伝わってきますが、カムイ伝の影響なのかな？
直接は何を真似てるとか、参考にしてるということはないですが、こういう生き方の下地に影響はしてるかもしれないです。子供心に相当感銘を受けましたから。

――この本からのメッセージを何か教えてください。
忍者の生き方って、「どんなことをしてでも生き延びる」ってことですよね。これは学ぶべきじゃぁねえんかな。ちっとぐらい嫌なことがあっても命を粗末にしちゃぁだめだな、と思いますね。

「カムイ伝講義」
田中優子著　筑摩書房
一緒に読むと面白いですよ

と、後日紹介していただきました。楽しいお話、ありがとうございました。

お二人目は、町の図書館協議会委員長もお引き受けいただいている黒田洋子さん（三田川　飯田在住）です。

――おススメの本を教えてください。
最近はまっているのは、江戸のお話。江戸の人情、人の優しさに引き込まれます。この頃はあさのあつこさんをよく読みます。

――江戸のお話に惹かれるのはどんなところにですか。
あまり意識したことはないけれど、やはり長く続いた太平の時代に、ゆったりした人間の営みが似合うのかしら。読んでいて安心というか、優しい気持ちでいられるところでしょうか。

読みたい本がたくさん！ でも夜は眠くなっちゃうの。

――あさのあつこさんは児童書や、YAの作品も多いですね。
そうですね。『バッテリー』もとっても面白かったです。
小学校高学年や中学生にもお奨めですね。野球をやってる人は、特に楽しめるかもしれませんね。全6巻で少しボリュームがあるけど、読み出したら止まらないですよ。「もう一枝あれかし」「かわうそ」は大人のひとにお勧めです。

――小学校の先生だった黒田さん、学校でも図書担当でしたか？
はい。学校の図書室改革もやりました。その頃に比べると、学校の図書室はずいぶん変わりましたね。でも、本が好きな子どもたちの目の輝きは同じ。もっともっと良い本にであって、読書を楽しんでほしいですね。大人も、子どもも、図書館へ行きましょう！

オススメは、
「かわうそ」
あさのあつこ著
祥伝社

黒田 洋子さん
図書館協議会委員長

ご協力ありがとうございました！